



「京料理 萬重」

父・田村 國勝さん 息子・田村 圭吾さん

繰り返し教えられて身につく知恵

せんど

父「先代は仕入れを本当に大事にしたのはつたな。少しでも値打ちあるもんを出すことがお客さんに喜んでいただけることやと」

子「幼い頃から「せんど」市場へ連れられ、たくさん教わりました。魚や野菜はもちろん入っている箱の状態まで確認せなあかんと」

父「必ず手に持って情報を読み取る。そうやってええもんを見分けることが大切なんや」

子「食材はほかすところがないくらい使いきれとも「せんど」言われましたね」

父「華やかに見える京料理やけど実はもったいないの精神が息づいている。素材を活かしきることが料理人の使命と責任やな」

「せんど」は「千度」の意で、何度も、というときに京都を中心に使われていることば。「せんど笑(わろ)た」など何度も繰り返すことや、十分に「存分」という意味で使う。

おもいことばに話して
京ことば

「ON YOUR SIDE ～一緒にうれしい～」京都中央信用金庫は地域の歴史や文化をささえる活動を応援します。

 **京都中央信用金庫**

京都市下京区四条通烏丸西入ル TEL.075-223-2525 FAX.0120-201-580(フリーダイヤル) www.chushin.co.jp